

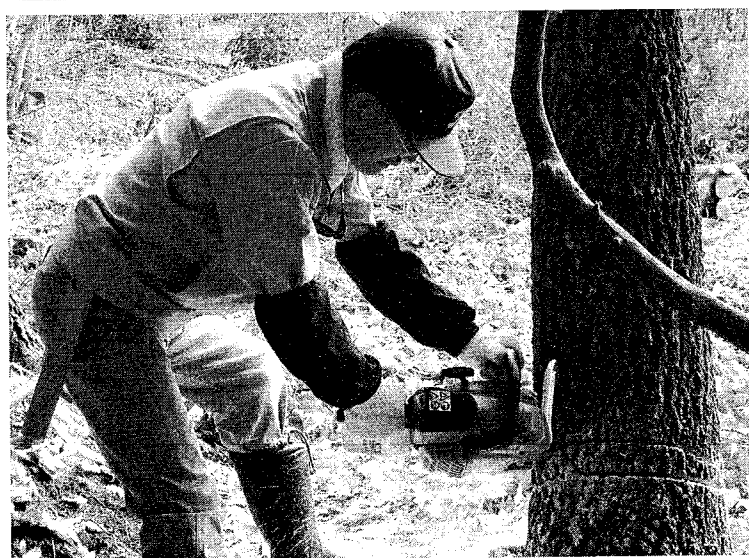
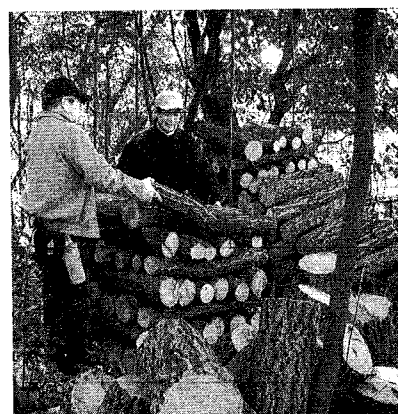
YAMAGUCHI

やまぐち

平成20年2月17日
編集・発行 広報やまぐち編集部

里山活動

例年1月から2月にかけて里山活動を行っています。この活動は、3月に行うシイタケの菌を打つためのほだ木を作ること及び木々が茂りすぎて日あたりが悪くなったり、立ち枯れしている低木などを取り除いたりして、風通しを良くして、山を活性化するのが目的です。今年は、1月13日（日）・27日（日）、2月10日（日）の3日間、山口町地内の民有地で行い、間伐した木は、一定の寸法に切り、約300本のほだ木が用意できました。太い木では直径50cmを超えるものがあり、「倒れるぞ～」という声があちらこちらで響き渡りました。シイタケの菌打ちは、3月23日（日）に行います。



里山活動を実施した山林

平成20年 成人式

総務部長 近藤 千洋

去る1月14日（祝）に山口公民館に於いて成人式を行いました。当日は天候にも恵まれ77名の新成人と多くのご来賓の皆様にもご参加いただき、華やかな式典となりました。また、山口八幡社の丹羽 蒼宮司から「大宇宙一人ぼっち」の演題で記念講演をして頂きました。ありがとうございました。



成人式を終えて

新成人 山田 恵梨

恒例により、新成人が式典の企画運営に参加させていただき、たくさんの方々のご協力のもと、無事に成人式を進めることができました。地域の方々やご来賓のご祝辞もいただき、地域の方々の支えがあり、私たちは成人式を迎えることができたのだと実感しました。

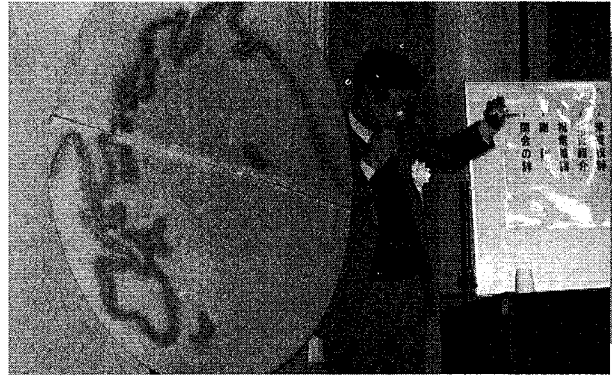
また、恩師の先生方にもお会いできて懐かしく思うと共に、私たちの成長した姿を見ていただくことができました。さまざまな舞台で活躍する同級生たちの姿を見てたくさんの刺激を受けることもでき、とても良い雰囲気の中、懇親会も進み思い出に残る良い成人式となりました。

式典を運営していただきました関係団体、委員の皆様へ感謝し、立派な社会人になれるようそれぞれの夢に向かって日々努力していきたいと思います。

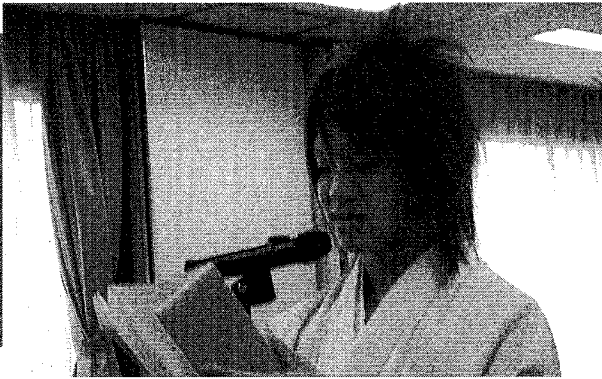
お祝の辞



丹羽宮司の記念講演



お礼のことば



ビンゴ大会



恩師とともに



ハイポーズ



●●●●● H 19 年度 リフレッシュ講座 ●●●●● 山田 賢一郎

地域の成人女性の方を対象に、交流と親睦を図り日頃のストレスを解消していただくことを目的として開催いたしました。館内ではトールペイントやプリザーブドフラワー、トンボ玉を作りました。館外学習として日本昭和村へ行き、豆腐やコンニャク作りも体験して頂きました。

参加者の方々も仲間の皆さんとおしゃべりをしながら楽しい時間を過ごしてみえました。また、それぞれにすばらしい作品ができあがりました。講師の方々にも恵まれ、昭和村では天気にも恵まれ皆さんリフレッシュできたと思います。



トンボ玉作り



昭和村にて

社会福祉協議会山口地区社協 活動報告

やまぐちの福祉
第37号
瀬戸市社会福祉協議会
山口地区社協

若草会と園児のふれあい会

●平成19年11月22日(木) 午前9時30分～12時30分 ●幡山東保育園

●参加者73名(大人41名、子供32名)

若草会の方々が、子どもたちに、お手玉、どんぐりごま、縄なし、グランドゴルフなどの遊びを教えてくださいました。園児たちも、うた、手あそび、ハンドベルの演奏などを元気に発表。おいしい給食も一緒にいただき、楽しい交流会となりました。



昔なつかしいあやとり



どんぐりごま作りに挑戦



大人といっしょに折り紙

ふれあいタイム 3回目

●平成19年12月6日(木) 午後3時～4時30分 ●山口公民館

●参加者45名(小学生33名、大人12名)

研修会

心配蘇生法講習会

●平成19年11月11日(日) 午前9時～12時

●山口公民館 ●参加者33名

山口連区防災協議会との共催で開催しました。当日は雨で参加者が少ないと心配しましたが、たくさんの参加があり有意義な講習会となりました。



真剣に心肺蘇生練習

家庭介護教室

●平成19年12月9日(日) 午後1時～3時

●山口公民館 ●参加者13名

参加者の中には現在ご家庭で介護をなさっている方もあり、皆さん真剣に受講されました。



車いすを使うでの介護講習

介護用品の支給

◆希望者14名：後期分をお配りしました。

歳末たすけあい事業 おせち料理

◆平成19年12月29日(土) ◆希望者79名

楽しいお正月を迎えていただこうと、ひとり暮らしの高齢者等にお届けしました。

秋の配食サービス

◆平成19年11月10日(土) ◆希望者77名

希望された高齢者のお宅へお届けしました。

大口共同募金

◆150,000円

大口募金にご協力ありがとうございました。

山口地域 まちづくりニュース

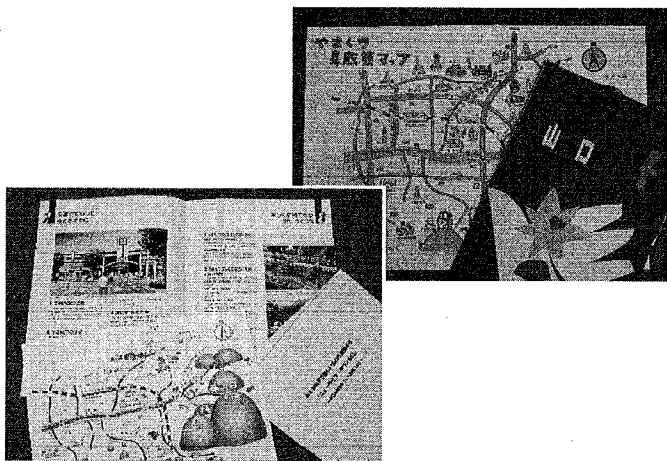
No.68

新たな「山口地域まちづくり計画」を策定

現在の山口地域のまちづくり計画『ニューライフタウン「山口」』は、山口地域まちづくり協議会と行政が21世紀を展望し、協働で平成元年3月に策定したものであり、住民と行政が一体となったまちづくりを進めるための指針であります。

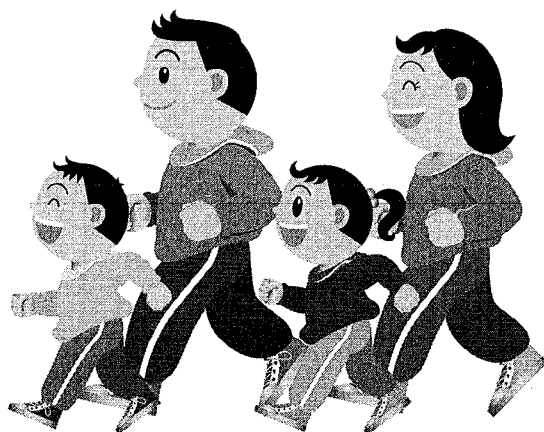
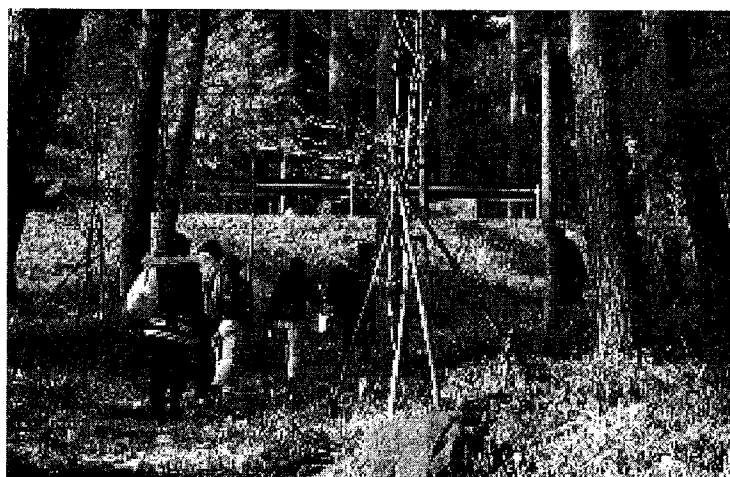
しかし、平成17年に開催された国際博覧会に伴う面的整備などによる地域環境の変化や少子高齢化などによる生活環境の変化により、平成元年に策定された計画も大幅に見直さざるを得なくなりました。

そのため、山口地域まちづくり協議会会員により今回『ニューライフタウン「山口」』の全面的な見直しを行い、新たな山口地域まちづくり計画を策定しており、策定後、その概要版を全戸配布する予定にしております。



楽しく歩けて健康になる!

健康増進のためやメタボリックシンドローム予防にと、ウォーキングが注目を集めています。誰でも簡単に始めることができるウォーキングですが、ただ歩くだけでは、なかなか長続きしないのが現状です。そこで山口地域の名所・旧跡等を織り込み、「楽しく歩けて、健康になる!」を目指した、健康ウォーキングマップ作りに着手しています。資料集め及び、他地域の実際の取り組み状況を参考にするための、現地視察等を行い、山口地域のみなさまの健康を応援できればと思っています。



自治会だより

「年末特別警戒パトロール」を実施しました！

山口連区自治会副会長 福田 澄夫

去る12月27日(木)夜8時30分から「年末特別警戒パトロール」を実施しました。

町内会長を始め、防火・防災委員、防犯委員、婦人防火クラブ、まちづくり協議会会員、防災協会員など総勢75名余の参加者が寒風について公民館グラウンドに結集されました。発会式の後、5コースに分かれ消火器の点検をしつつ全町内をパトロールしました。「自分たちの町は自分たちで守る」の意識も広まったせいか、12月は山口連区内での火災は1件もありませんでした。



山口狩の会を結成

会長 山田 泰司

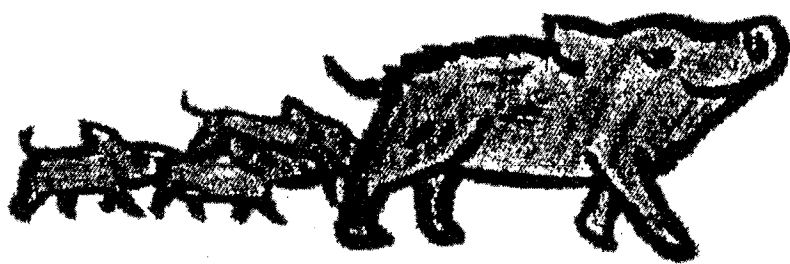
もともとは夜に行動していたイノシシが白昼に目撃されるようになり、里山に近い田んぼや畑の農作物被害が出ています。そこで昨年度、市内の農事組合・農協・農業共済組合及び瀬戸市の関係者で瀬戸市鳥獣害対策協議会が結成されました。この対策協議会としては、イノシシ被害を減らすため、昨年8月に狩猟免許取得の支援事業を行いました。

山口地区からも8名の方が狩猟免許を新規取得しました。そこで効果的なイノシシ対策事業を行おうと、瀬戸猟友会の協力のもと、10月に関係者11名で「山口狩の会」を結成しました。

12月に対策協議会からイノシシの捕獲用檻を1台借受けましたので、狩の会の初仕事として吉

野町に設置しました。また、瀬戸猟友会から檻を1台借受け、若宮町の畑に設置しました。

なお、設置した檻や捕獲用のわなの周りには注意の看板を出していますが、危険ですので近寄らないようにしてください。



編集後記

編集の仕事に携わって改めて山口地区のまちづくりイベントの多さといろいろな方々の活動に感心してしまいました。その活動を、共有の記憶として語り残す作業がこの広報。そろそろこうした紙媒体に加えて、インターネット媒体でコミュニティ活動を公開・記録していく時代なのでしょうが、それはまたなかなかやっかいな仕事だ…。

広報やまぐち編集部 加藤